講義要綱

※講義の内容と日程は変更になる場合があります。

「考古学実習」

講師 紺野 京(武蔵野ふるさと歴史館 文化財指導員)

内容 井の頭池遺跡群出土資料の中から各自興味のある資料を選出し、出土資料 の取り扱いや整理作業、研究方法について学びます。実物資料を用いながら、 資料の見かた、取扱い方法、記録保存についての実務を行います。

講義予定		
第1回	ガイダンス 考古学と埋蔵文化財、	10月24日(土) 15:00~16:30
	井の頭池遺跡群調査史について	
第2回	資料の取り扱いと整理作業 (撮影)	11月21日(土) 15:00~16:30
第3回	資料の取り扱いと整理作業 (拓本)	12月26日(土) 15:00~16:30
第4回	資料の取り扱いと整理作業 (実測)	1月23日(土) 15:00~16:30
第5回	館外研修(※)	2月27日(土) 15:00~16:30
第6回	まとめ	3月27日(土) 15:00~16:30

2 「近世武蔵野地域学」

講 師 米崎 清実 (武蔵野ふるさと歴史館 学芸員)

内容 江戸時代を中心に、武蔵野の歴史の調べ方や武蔵野を取り上げた歴史研究 について解説します。また、受講者には、関心のある史料を取り上げて、解 説していただきます。一年間の終わりには、受講者自らが設けたテーマのレポートを提出していただきます。

第1回	史料の解読1 ガイダンス 村況に関する史料を読む	10月25日(日) 10:00~11:30
第2回	史料の解読2 村の開発に関する史料を読む	11月22日(日) 10:00~11:30
第3回	史料の解読3 村の役負担に関する史料を読む	12月27日(日) 10:00~11:30
第4回	史料の解読4 村役人に関する史料を読む	1月24日(日) 10:00~11:30
第5回	史料の解読5 村議定に関する史料を読む	2月28日(日) 10:00~11:30
第6回	まとめ、各自のレポート発表	3月28日(日) 10:00~11:30

3 「歴史公文書で見る武蔵野の近現代」

講 師 髙野 弘之(武蔵野ふるさと歴史館 公文書専門員)

内容 歴史館に保存されている歴史公文書(武蔵野村・町・市役所で作成された行 政文書)を使って、武蔵野市域の近現代史を学びます。また、文書の見方・ 使い方・歴史館の裏方の仕事 (整理作業) も紹介し、公文書の保存の大切さ や利用のしくみを学びます。

第1回	ガイダンス『市長事務引継書』から何が見えるのか ~歴史公文書・公文書館とは~	10月24日(土) 13:15~14:45
第2回	『庶務文書』とは何か ~公文書の探し方~	11月21日(土) 13:15~14:45
第3回	『社寺資料』から見る武蔵野の神社・寺院	12月26日(土) 13:15~14:45
第4回	村・町制時代の議会とは	1月23日(土) 13:15~14:45
第5回	グリーンパーク返還を歴史公文書から見る	2月27日(土) 13:15~14:45
第6回	まとめ 歴史公文書の保存と活用	3月27日(土) 13:15~14:45

4 「民俗学事始」

波田 尚大(武蔵野ふるさと歴史館 学芸員)

文学ジャンル「伝奇小説」や「ファンタジー」、インターネット上の怪談など のエッセンスに使われることの多い民俗学。そんな民俗学が解き明かしてき

講義予定 第1回 10月25日(日) 15:00~16:30 民俗学の魅力 11月22日(日) 15:00~16:30 第2回 12月27日(日) 15:00~16:30 民俗学が解き明かしてきたモノゴト 柳田國男 / 折口信夫 / 渋沢敬三 第4回 1月24日(日) 15:00~16:30 2月28日(日) 15:00~16:30 武蔵野市域の民俗につい* 一年間のまとめ / 発表

たモノゴトや、草創期に活躍した柳田國男や折口信夫らのテキストの読解、武蔵野市域の民俗研究の最前線について解説します。 適宜、必要に応じてレポートの提出を求めます。全6回の講義終了時までに、自身で研究課題を持ち、それについての発表をしていただきます。

5 「東国の中世」

講 師 木村 遊 (武蔵野ふるさと歴史館 学芸員)

内容 中世の成り立ちと、武蔵国を中心に活動した武士団について、朝廷、鎌倉、 武蔵野のそれぞれの視点から解説を行います。また、『吾妻鏡』などを用い て史料の読み方を学び、中世史料への理解を深めます。

調報才正		
第1回	ガイダンス 中世のはじまり	10月24日(土) 10:00~11:30
第2回	武士のおこり / 鎌倉幕府の成立	11月21日(土) 10:00~11:30
第3回	武蔵国の武士団	12月26日(土) 10:00~11:30
第4回	中世の史料をよむ①	1月23日(土) 10:00~11:30
第5回	中世の史料をよむ②	2月27日(土) 10:00~11:30
第6回	まとめ	3月27日(土) 10:00~11:30

- 場 所 武蔵野ふるさと歴史館 会議室
- 定 員 各講座 若干名 (※希望者多数の場合は抽選)
- 対 象 どなたでも(ただし、②「近世武蔵野地域学」については古文書解読の能力を有するかた) ※4月にお申込み済みの方は、あらためてお申込みいただく必要はございません。





お申込み方法

● 往復はがきで申込む

往復はがきに申込み事項を記入の上、郵送してください。

宛先 〒180-0022 武蔵野市境5-15-5 武蔵野ふるさと歴史館「歴史館大学」係

《住信おもて》 〈返信うら〉 〒180-0022 63 武蔵野市境5-15-5 武蔵野ふるさと歴史館 「歴史館大学」係 ※何も書かないでください 令和2年 9月30日(水) 必着!!

> フリクション ペンは 使用しないで ください

2 専用申込みフォームで申込む

専用申込みフォームよりお申込みください。

迷惑メール対策等をしている場合は、「elg-front.jp」から連絡が届くように設定してください。
URL https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?id=1586136836895

※申込みフォームには歴史館HPからもアクセスしていただけます。

※お申込みいただいた方には当落に関わらずご連絡いたします。返信がない場合は、お手数ですが当館までご確認ください。

🔞 武蔵野ふるさと歴史館で申込む

返信用はがき1枚をお持ちの上、武蔵野ふるさと歴史館の事務室までお越しください。

講義予定					※講義の内容と目標	主は変更になる場合かあります。	
	日時	10:00~11:30	13:15~14:45	15:00~16:30	日時	10:00~11:30	15:00~16:30
第1回	10月24日(土)	❸「東国の中世」(木村)	⑤「歴史公文書で見る武蔵野の近現代」(髙野)	●「考古学実習」(紺野)	10月25日(日)	❷「近世武蔵野地域学」(米崎)	❹「民俗学事始」(波田)
第2回	11月21日(土)	❸「東国の中世」(木村)	③「歴史公文書で見る武蔵野の近現代」(高野)	●「考古学実習」(紺野)	11月22日(日)	❷「近世武蔵野地域学」(米崎)	●「民俗学事始」(波田)
第3回	12月26日(土)	❸「東国の中世」(木村)	③「歴史公文書で見る武蔵野の近現代」(髙野)	●「考古学実習」(紺野)	12月27日(日)	❷「近世武蔵野地域学」(米崎)	❹「民俗学事始」(波田)
第4回	1月23日(土)	❸「東国の中世」(木村)	⑤「歴史公文書で見る武蔵野の近現代」(髙野)	●「考古学実習」(紺野)	1月24日(日)	❷「近世武蔵野地域学」(米崎)	❷「民俗学事始」(波田)
第5回	2月27日(土)	❸「東国の中世」(木村)	③「歴史公文書で見る武蔵野の近現代」(髙野)	●「考古学実習」(紺野)	2月28日(日)	❷「近世武蔵野地域学」(米崎)	●「民俗学事始」(波田)
第6回	3月27日(土)	6 東国の中世」(木村)	⑤「歴史公文書で見る武蔵野の近現代」(髙野)	●「考古学実習」(紺野)	3月28日(日)	❷「近世武蔵野地域学」(米崎)	●「民俗学事始」(波田)

[注意事項]

- ・専門的な内容のため、原則1講座のみお申込みいただけます。複数講座の受講ご希望の方は、優先順位を明記してください(席に余裕がある場合、ご連絡いたします)。
- ・本講座では、成績評価、単位認定などは行いません。
- ・新型コロナウイルス感染症の状況により、スケジュールに変更が生じる場合がございます。ご了承ください。
- ・歴史館へご来館の際には、入口の [入館に際してのお願い]をご覧の上、ご協力をお願いいたします。

[HP] http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/shogaigakushu_koza/rekishikan/ [Facebook] https://www.facebook.com/musashino.rekishikan/ [Twitter] https://twitter.com/musashino_reki













武蔵野かるさと歴史館

開館時間午前9時30分~午後5時 休館日金曜·祝日·
春嘉休監督
〒180-0022 武蔵野市境5-15-5 Tel 0422-53-1811

